「令和 3 年度学生表彰業績概要」

学長表彰（1 名）

○東　直輝（ひがし　なおき）　教育協働学科スポーツ科学専攻4回生

【業績概要】

関西インカレにて 4 年連続入賞，日本インカレに 4 年連続など輝かしい成績を残した。
成績は次の通りである。

1．2018 年度（1 回生）

・第 62 回全国教育系大学陸上競技大会　男子円盤投 2.0k　42m31　第 1 位
・第 62 回全国教育系大学陸上競技大会　男子ハンマー投 7.26k　22m02　第 6 位
・JOC ジュニアオリンピックカップ　第 34 回 U20 日本陸上競技選手権大会
男子円盤投　50m38　第 6 位

2．2019 年度（2回生）

・第 96 回関西学生陸上競技対校選手権大会　男子 2 部円盤投　46m35　優勝
・秩父宮賜杯第 72 回西日本学生陸上競技対校選手権大会　男子円盤投　45m70　第 4 位
・第 57 回近畿地区国立大学体育大会　男子円盤投　44m66　第 3 位
・2019 関西学生新人陸上競技選手権大会　男子円盤投　46m10（大会新）　優勝
・天皇賜盃第 88 回日本学生陸上競技対校選手権大会　男子円盤投　43m77　第 17 位

3．2020 年度（3 回生）

・天皇賜盃第 89 回日本学生陸上競技対校選手権大会　男子円盤投　42m25　第 17 位

4．2021 年度（4 回生）

・天皇賜盃第 90 回日本学生陸上競技対校選手権大会　男子円盤投　42m73　第 26 位

学長特別表彰（２団体・１個人）

団体

○障がい学生修学支援ルーム学生スタッフ

＜代表者＞鯉森　綾花（こいもり　あやか）　　照井　芙空（てるい　ふく）

【業績概要】

本学では修学支援センター障がい学生修学支援ルームにおいて修学支援を推進するため，「学生スタッフ制度」を設け，学生の主体的な活動参加を奨励している。

ここに推薦する学生らは，障がい学生支援に係る（1）自主研修の企画実施，（2）新たな支援形式への対応，（3）支援機器活用の検討，（4）学生会議の実施等の取り組みを主体的に推進し，自らの資質向上に励むとともに，本学における障がい学生支援の充実に多大なる貢献をしてきました。

なお，これらの功績は対外的にも評価されることとなり，令和 3 年 12 月 14 日日本聴覚障害学生高等教育支援ネットワーク主催「第 17 回日本聴覚障害学生高等教育支援シンポジウム」におけるオンライン特別企画「聴覚障害学生支援実践事例コンテスト 2021 特別編－聴覚障害学生支援の思いを伝えるコンテスト－」動画部門で最終選考に残り，『優秀作品賞』（2 位）を受賞した。

○剣道部

＜代表者＞菅谷　昴生（すがや　こうせい）　　坂本　匡生（さかもと　まさき）

【業績概要】

1．第 40 回全日本女子学生剣道優勝大会　敢闘賞（ベスト 8）

全国 8 地域の予選を勝ち抜いた 56 大学が日本一を競う大会。関西地区は 67 大学が関西予選に参加，上位 12 大学が出場できる。本学は，前回優勝校など関東地区の私学を倒し，ベスト 8 に進出，敢闘賞を受賞した。

2．第 1 回若木杯争奪関西学生剣道大会　女子団体（5 人戦）　準優勝

第 1 回若木杯争奪関西学生剣道大会　男子団体（7 人戦）　3 位」

若木杯は 1，2 回生が参加する新人戦が発展的解消し，秋の全国大会終了後，関西のすべての大学（国公私立大学）が参加し，3 回生以下の新チームで覇を競う大会として生まれ変わった。優勝は逃したがフルメンバーで競う女子 5 人戦，男子 7 人戦で強豪私学に交じり男女共に入賞できたのは本学のみである。

（追記）全国入賞したのは女子であるが，剣道部は男女合同同一クラブとして，登録・活動しており，女子剣道部等で申請しないで，剣道部として申請している。

個人

〇藤川　了（ふじかわ　あきら） 初等教育教員養成課程小学校夜間コース　4回生

【業績概要】

2021 年 1 月から，大阪教育大学の学生が中心となって，大阪市内で無料学習塾活動が行われている。小学生を対象に学習支援をするというもので，のべ参加者数は 800 名を超え，複数のメディアにも取り上げられている。大阪市教育委員会の後援事業にも選ばれており，大阪市社会福祉協議会など複数の公共団体と連携して活動している。この無料学習塾活動の発起人が藤川了である。

学生支援実施委員会奨励賞（1名）

個人

〇水口　愛菜（みずぐち　あいな）　教育協働学科健康安全科学専攻　4回生

【業績概要】

1．2021 年度

第 94 回日本学生氷上競技選手権大会　フィギュア競技　3 級女子カテゴリー　優勝

2．2019 年度

第 92 回日本学生氷上競技選手権大会　フィギュア競技　3 級女子カテゴリー　6 位入賞

・東西日本学生フィギュアスケート選手権において予選を通過した選手のみが出場できるインカレ。

・日本スケート連盟が主催するバッチテストには初級から 8 級の階級があり，水口さんは 3 級所持者として，3 級カテゴリーに二度出場を果たした。